

このコーナーでは、健康経営や働き方改革に取り組んでいる先進的な会員事業所を紹介しています。今回（第7回）は、当所MS認定でダイヤモンドの認定を受けた株式会社阿波銀行（取締役頭取：長岡奨氏）の取り組みを紹介します。

## ～株式会社阿波銀行の沿革～



古来より阿波藍の生産地として栄えてきた徳島において、1879年に設立された久次米銀行の関西部を継承して、1892年に合名会社阿波銀行が創業されました。

当行は合名会社阿波銀行を前身銀行に、1896年徳島市に株式会社阿波商業銀行として設立されました。その後、1964年には株式会社阿波銀行と商号を改称して現在に至っています。

店舗数99店舗（徳島県内80店舗、県外19店舗）、従業員数1,294人（2018年3月31日現在）。行は「堅実経営」のもと、地域の中核金融機関として地域やお客さまと歩んでまいりました。

## ～健康経営の取り組み～

阿波銀行は、職員および家族の健康づくりを積極的に支援し、職員一人ひとりが生き活きと働くことができる職場をめざしています。2018年2月には、経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定されました。

また、地方創生に向けた取組を通じて、健康で豊かな地域社会の発展に貢献してまいります。



### ●働き方改革（生産性向上等）

所定時間外労働の削減や有給休暇取得率に具体的な目標を設定し、各職場において総労働時間の短縮と生産性の向上に取り組んでおります。職員の健康保持・増進と余暇時間の活用により生産性の向上を図り、職員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境づくりをすすめています。

### ●疾病予防

人間ドック費用の全額補助や脳ドック・PET-CT検査等費用の一部補助などにより、各検診の受診を推奨しており、人間ドッグの受診対象者である34歳以上の被保険者の受診率は100%となっています。また、糖尿病予防のため、希望者に対して歩数計を貸与し、データの集

計・管理を健康管理室がサポートを行うなど、健康の維持と病気の早期発見に取り組んでおります。

### ●生活習慣改善

産業医、健康管理室の看護師および健康保険組合の管理栄養士による保健指導の充実を図っています。看護師の職場訪問による出張指導や、保健指導のみでは改善が困難な場合には、スポーツジムにおいて栄養・運動指導を実施しています。

また、本部敷地内全面禁煙を実施するとともに、健康保険組合および従業員組合と連携し、禁煙サポートプログラムの実施や健康に関連するセミナーを開催するなど、職員の健康づくりを支援しています。